

**AKAI**<sup>®</sup>  
PROFESSIONAL

---

**EWISOLO**

クイックスタートガイド

## 安全にお使いいただくために

## この取扱説明書で使用している危険防止のマーク



このマークは、操作とメンテナンスにおける重要な指示があることを示しています。



このマークは、適切な電圧で機器をしないと、感電の恐れがあるという警告です。



このマークは、ご利用出力コネクタが感電を起こす恐れのある電圧を含んでいるという警告です。

## 製品をご使用の際は、以下の使用上の注意に従ってください。

1. 注意事項を必ずお読みください。
2. 注意事項を必ずお守りください。
3. すべての警告に従ってください。
4. すべての注意事項に従ってください。
5. 水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は、乾いた布を使用してください。液体洗剤は、フロントパネルのコントロール装置を損なったり、危険な状態を招いたりする恐れがあるので、使用しないでください。
7. 取扱説明書に従って設置してください。
8. 暖房器具や調理器具、アンプを含むその他の音楽機器など、熱を生じる機器の近くには置かないで下さい。
9. 電源プラグは、危険防止のために、正しく使用してください。アース端子付の電源プラグは、2つのブレードのほかに棒状のアース端子が付いています。これは、安全のためのものです。ご利用のコンセント差込口の形状に合わないときは、専門の業者にコンセントの取り替えを依頼してください。
10. 電源コードを誤って踏んだり、挟んだりしないように注意してください。特にプラグ部、コンセント差込口、本装置の出力部分に注意してください。
11. 付属品は、メーカーが指定しているものを使用してください。
12. 音響機器専用の台車、スタンド、ブラケット、テーブルに乗せて使用してください。設置の際、ケーブルの接続や装置の設置方法が、損傷や故障の原因にならないよう注意してください。
13. 雷が鳴っているときや、長時間使用しないときは、プラグを抜いてください。
14. 修理やアフターサービスについては、専用窓口にお問い合わせください。電源コードやプラグが損傷したとき、装置の上に液体をこぼしたり、物を落としたりしたとき、装置が雨や湿気にさらされたとき、正常に動作しないとき等、故障の際は、修理が必要となります。
15. 本装置は、正常に動作していても熱を発生しますので、周辺機器とは最低 15 センチ離し、風通しの良い場所でご利用ください。
16. 主電源プラグまたはアダプターをコンセントからいつでも抜ける状態にしておいてください。
17. 本装置をアンプに接続して、ヘッドホンやスピーカーで長時間、大音量で使用すると、難聴になる恐れがあります。(聴力低下や、耳鳴りを感じたら、専門の医師にご相談ください)。
18. 水がかかるような場所に置かないでください。花瓶、缶飲料、コーヒーカップなど、液体が入ったものを本装置の上に置かないでください。
19. 警告：火災や感電防止のため、雨や湿気にさらさないでください。



このマークのついた製品は、必ず電源プラグをコンセントに差し込む前に、アダプタのアース線を接地してご使用ください。

## inMusic Japan 株式会社 カスタマーサポート部

東京都港区南麻布 3-19-23 オーク南麻布ビルディング 6 階

[ Web ] [inmusicbrands.jp](http://inmusicbrands.jp)

[ サポート ] [www.inmusicbrands.jp/support](http://www.inmusicbrands.jp/support)

# クイックスタートガイド

## はじめに

### 同梱物

EWI Solo 本体	EWI Solo Editor ソフトウェア (ダウンロード提供)
USB ケーブル	
USB 電源アダプタ	クイックスタートガイド/保証書
ネックストラップ	

**重要**：EWI Solo ユーザーガイドと EWI Solo editor ソフトウェアをダウンロードしてください：

[Akai-pro.jp](http://Akai-pro.jp)

### サポート

この製品に関する最新情報 (ドキュメンテーション、技術仕様、システム要件、互換性情報など) および製品登録については、[akai-pro.jp](http://akai-pro.jp) をご覧ください。

その他の製品サポートについては、[akai-pro.jp/support](http://akai-pro.jp/support) をご覧ください。

## セットアップ

### 重要

EWI Solo を操作する前に、以下の点にご注意ください。

- **マウスピースを強い力で噛みすぎないこと**：ピブラート・センサーが壊れてしまう可能性があります。また、演奏後や本体を持ち運ぶ際は、必ずマウスピース・カバーを取り付け、マウスピース部分を保護してください。
- **演奏する際は、アース・プレートとオクターブ・ローラーに必ず触れていてください**：これらのセンサーは演奏者の体と接地している必要があります。
- **マウスピースは清潔に**：演奏の前後には、少し湿った清潔な布でマウスピースの表面を清掃してください。

### 1. EWI Solo の電源について

EWI Solo は充電電池から電源を供給します。使用に際しては、以下の点にご注意ください。

- **充電**：付属の USB ケーブルを使用して EWI Solo 下部の USB 端子に接続し、**(a)** 付属の USB 電源アダプタを AC コンセントと接続する。または、**(b)** 電源のオンになったコンピュータと接続することで電源を供給します。EWI Solo は充電中にもご使用いただけます。充電中は **POWER LED** がゆっくり点滅します。
- **電源**：USB に接続すると、自動的に電源がオンになります。USB に接続せず電源をオンにするには、EWI Solo の **POWER** ボタンを 1 秒長押しします。
- **充電電池の残量**：充電電池の残量は、**encoder** を回すか押すとディスプレイ右下のアイコンに表示されます。
- **充電電池残量の低下**：充電電池の残量が少なくなると **POWER LED** が点滅し、充電を促します。
- **オート・パワーオフ**：約 **30 分** 操作をしない状態が続くと、EWI Solo は自動的に電源がオフになります。この設定は **Global Menu** で変更可能です。但し、使用にならない際は EWI Solo の電源をオフにすることをお勧めします。

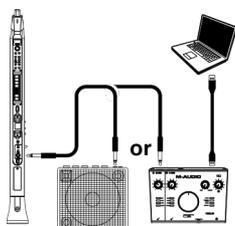
## 2. EWI Solo の持ち方

1. 本体のネックストラップ・クリップに、ストラップを確実に装着します。
2. ストラップを首にかけ、ノート・キー上部に左手/下部に右手を添え、EWI Solo のスピーカー部分が下になるように身体の正面で垂直に持ちます。
3. 演奏の際は、左手の親指を本体背面のオクターブ・ローラーに、右手の親指をグラウンディング・プレートに置きます。



## 3. 接続

**重要：**EWI Solo は **LINE OUT** 端子やヘッドフォン端子、または内蔵スピーカーからも音声を同時に出力できます。但し、コンピュータに接続して本体の電源がオフになっている場合（下図、3 番目の接続例）では、コンピュータに MIDI メッセージが送られますが、音声は出力されません。この設定は **Global Menu** で変更可能です。

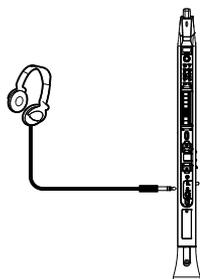


EWI Solo の音声を外部アンプ、オーディオ・インターフェースで出力するには：

1. 1/4" (6.35mm)ケーブルを使用して、EWI Solo の **LINE 出力** 端子と キーボードアンプやオーディオ・インターフェースなどのラインレベル入力端子を接続します。

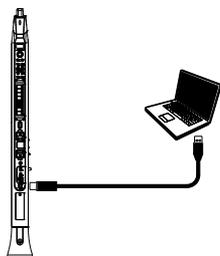
**重要：**LINE 出力端子はモノラル出力です。外部接続機器のモノラル入力端子に TS 又は TRS ケーブルを接続してご使用ください。

2. EWI Solo の **POWER ボタン**を押して、電源を入れます。



ヘッドフォンで演奏するには：

1. ヘッドフォン端子に 3.5mm のステレオヘッドフォンを接続します。
2. EWI Solo の **POWER ボタン**を押して、電源を入れます。



EWI Solo を USB MIDI コントローラーとして使用するには：

1. EWI Solo の **POWER ボタン** 1 秒長押しして、電源をオフにします。
2. 付属の USB ケーブルを使用して、EWI Solo をコンピュータに接続します。

本クイックスタートガイドの **はじめに>同梱物** の欄に記載が無いものは別売りとなります

## 4. 演奏

唇と歯の間でマウスピースを優しく挟み、口の両脇から息を漏らしながらゆっくり息を吐きます。EWI Solo のプレスセンサーはこの息の強さを感知し、息の強さによって音量と音色を変化させます。強く吹きすぎる必要はありません。

### ヒント：

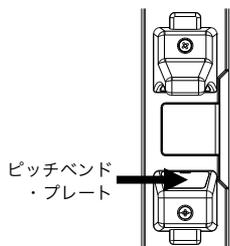
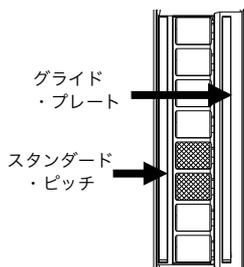
- マウスピースには、マウスピースを噛んだ強さに反応するバイト・センサーが搭載されています。マウスピース を優しく噛むと、ビブラート効果がかかります。噛み続けるのではなく軽く何度も噛むことで効果が生じます。強く噛みすぎるとマウスピースやセンサーを痛める可能性がありますのでご注意ください。
- 口の両脇から息を抜きながら、口で「トゥットゥットゥ」とか「トゥクトゥク」と吹くことによって、いわゆるタンギングを行うことができます。
- EWI Solo は、プレーヤの身体の静電容量によって動作するため、乾いた手で操作した場合などに、ノート・キーやオクターブ・ローラー、ピッチベンド・プレート、グライド・プレートなどの反応が悪くなることがあります。そのような際には、ノンオイルタイプのハンドクリームなどを少量手に塗ってお試ください。

**ノート・キー：**ノート・キーは通常の管楽器のキーとは異なりタッチセンサーになっていますので、軽く指でキーに触れるだけでその音を出すことができます。EWI Solo には複数の運指モードが搭載されていますので、サクソやフルートのような感覚で演奏できます。また、最下段の三つのキーは、手の大きさなどに合わせて、上部のネジを緩めて向きを調整することができます。

**オクターブ・ローラー：**EWI Solo のバックパネル上でローラーとローラーの間に左手親指を置き、二つのローラーに常に触れている状態で使用します。スタンダード・ピッチ（基本のオクターブ・レンジ）のポジションは、ローラーにギザギザのついているところとなります。

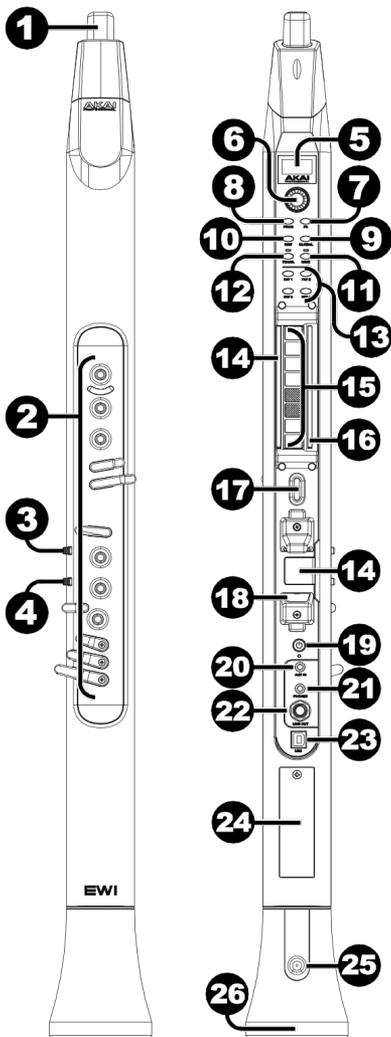
**グライド・プレート：**演奏中、左手の親指でこのグライド・プレートに触れながらオクターブ・ローラーで音程を変える（二つのローラーに触れたまま親指を上下すると、グライド効果（ポルタメント：音程を滑らかに上げ下げすること）を得ることができます。

**ピッチベンド・プレート：**ピッチベンドプレートに右手の親指で触れることで、ピッチベンド効果（音程のアップ・ダウン）を得ることができます。ピッチベンド効果の設定は [Global Menu](#) で調整することができます。ベンドに慣れるまでは、無意識にこのプレートに触れてしまうことがありますので、ご注意ください。ベンド・プレートはネジを緩めて位置を調整することができます。



## 機能

1. **マウスピース**：管楽器の様に、唇と歯の間で優しく挟みます。息を吹きながらマウスピースを噛むことでピブラート効果を得られます。但し、強く噛み締めないでください。
2. **ノート・キー**：演奏時に音程を決めるためのキーです。詳しくは本クイックスタートガイドの [付録>運指一覧](#) をご参照ください。また、下の三つのキーは上部のネジを緩めて向きを調整することができます。
3. **ホールド・ボタン**：このボタンを押すことでホールド・モードに入ります。初期設定はレガート（LE）で最初のノートを維持したまま別のノートを重ねて演奏することができます。ホールド・モードの設定は [Global Menu](#) で調整することができます。
4. **インターバル・ボタン**：このボタンを押すことでインターバル・モードに入ります。初期設定は固定(Fd)で、演奏しているノートの1オクターブ下の音を重ねて演奏することができます。設定は [Global Menu](#) で調整することができます。
5. **ディスプレイ**：プログラムナンバーやメニューを表示し、パラメータ調整にも使用します。
6. **エンコーダー・ノブ**：ディスプレイ間のナビゲートやプリセット選択に使用します（選択中のモードにより異なる）。モードが選択されていない際は、音量調節ノブとして機能します。
7. **エフェクト (FX) ボタン**：このボタンを押すことで、リバープ (rb)、コーラス (ch)、ディレイ (dL) からのエフェクトの選択と、パラメータ調整が可能です。一つ前のページに移行するか FX メニューを終了するには、再度 FX ボタンを押します。
8. **プログラム (Program) ボタン**：このボタンを押すと、プログラム・ナンバーがディスプレイに表示されます。エンコーダー・ノブを回して選択したプログラムは、再度エンコーダー・ノブを押すとロードします。
9. **グローバル (Global) ボタン**：このボタンを押すと Global Menu を開き、各種機能が設定できます。詳しくは [上級者向け機能>Global Menu](#) をご参照ください。
10. **エディット (EDIT) ボタン**：このボタンを押し、プログラムエディットコントロール画面を開くと、選択中のプログラムのピッチチューニング、フィルター、LFO1、LFO2 の設定を調整できます。詳しくは [上級者向け機能>Global Menu](#) をご参照ください。上級者向けのエディットモードを有効にするには、[Akai-pro.jp](#) にて EWI Solo Editor Software をダウンロードしてください。



11. **セーブ(Save)ボタン**：このボタンを押して、設定に変更点を加えた現在のプログラムを Favorite リスト内の1つにセーブします（4つまで別にセーブ可能）。プリセットに変更点を加えた場合は、このボタンの上の LED が点灯します。セーブを行わずに別のプリセットを選択すると、一つ前のプリセットに加えた変更点は消えてしまいます。
12. **トランスポーズ (TRANS.) ボタン**：このボタンを押すと、トランスポーズ機能のオンとオフが切り替えられます。オンの時には LED が点灯します。トランスポーズの値は、このボタンを長押ししながらエンコーダ・ノブを回して値を調節し、ボタンを離すと選択した値に設定されます。
13. **お気に入り (Favorites) ボタン**：セーブした Favorite リストにアクセスするにはこのボタンを押します。リストにプログラムをセーブするには**セーブ(Save)ボタン**を使用します。
14. **グラウンディング・プレート**：演奏中は常にこのプレートに触れるようにしてください。
15. **オクターブ・ローラー**：これらのローラーを転がすようにして親指を上下させると、キーに触れて出した音のオクターブ・レンジが変わります。変化幅は 4 オクターブ上まで、または 2 オクターブ下までの範囲です。演奏中は、常にローラーに触れているようにしてください。
16. **グライド・プレート**：音を鳴らしながらこのプレートに触れると、ピッチを連続的に上下させる「グライド」効果（ポルタメントと呼ばれる表現テクニック）が得られます。MIDI コントロールチェンジ信号送信にも使用できます。
17. **ネック・ストラップ・クリップ**：同梱のネック・ストラップをここに装着します。
18. **ピッチバンド・プレート**：音を鳴らしながらこのプレートに触れると、ピッチを上または下にバンドさせることができます。ピッチバンドの効果は設定により変わり、設定は **Global Menu** で調整することができます。プレートの位置は、固定ネジを緩めることで微調節できます。
19. **パワー (POWER) ボタン**：USB ケーブルに接続していない状態でこのボタンを 1 秒間長押しすると、**ディスプレイ**にメッセージが表示され、EWI Solo の電源がオンまたはオフになります。
20. **Aux 入力**：3.5 mm の TRS ケーブルで、この EWI Solo の Aux 入力との外部オーディオデバイスの出力と接続します。外部オーディオデバイスから入力された信号は使用している出力に応じてラインアウト、スピーカーなどへ送られます。
21. **PHONES 出力**：ヘッドフォン（別売）の 3.5mm のステレオヘッドフォンケーブルを、このジャックに接続します。
22. **LINE 出力**：6.35mm の TS/TRS ケーブルで、キーボード・アンプやオーディオ・インターフェイス、スピーカ・システムなどの入力端子に接続するモノラル出力です。
23. **USB ポート**：標準的な USB ケーブルで、このポートとコンピュータの USB ポートを接続します。この接続によって、EWI Solo に電源が供給され、コンピュータに MIDI メッセージを送信しながらバッテリーの充電も行います。
24. **バッテリーカバー**：標準的なプラスドライバー（別売）でこのカバーのネジを外し、バッテリーを装着してカバーをふたたびネジ留めします。
25. **ウォータードレイン**：演奏により本体に溜まった水滴が排出されます。
26. **スピーカー**：EWI Solo での演奏音声を出力します。スピーカーの音量は（モードが何も選択されていない状態の）エンコーダ・ノブで調整できます。スピーカーをオフにする場合は、**Global Menu** で設定することができます。

## 上級者向け機能

### エディットモード

EWI Solo のプログラムを編集するには：

1. **エディット (EDIT) ボタン** を押しエディットモードを開く。
2. **エンコーダー・ノブ** を回し、**ピッチチューニング、フィルター、LFO1、LFO2** から設定を調整するオプションを選択する。
3. **エンコーダー・ノブ** を押し、選択したオプションのパラメータを表示する。
4. **エンコーダー・ノブ** を回してパラメータの値を調整し、設定します。**エディット (EDIT) ボタン** を押し、一つ前の画面に戻ります。
5. 再度**エディット (EDIT) ボタン** を押し、エディットモードを終了します。

設定に変更点を加えた現在のプログラムを Favorite (お気に入り) リストにセーブする場合は**セーブ(Save)ボタン**を押し、**エンコーダー・ノブ**を回してプログラムをセーブする Favorite (お気に入り) リストを1つ選択します (4つまで作成可能)。

このボタンを押して、現在のプログラム (への変更点を含む) を Favorite リスト4つのうち1つにセーブします。プリセットに変更点を加えた場合は、このボタンの上の LED が点灯します。セーブを行わずに別のプリセットを選択すると、一つ前のプリセットに加えた変更点は消えてしまいます。

**注意：**セーブを行う際にセーブされるのは、プログラムごとに変更が適用される設定のみです。EWI Solo 本体全体の設定はセンサーやチューニングに影響するため、全てのプログラムに反映されます。

**ヒント：**EWI Solo sound editor ソフトウェアを使用すると、より多種のプログラムパラメータ調整や精密なチューニングが行えます。EWI Solo ソフトウェアの最新バージョンや、EWI Solo のユーザーガイドは [Akai-pro.jp](http://Akai-pro.jp) からダウンロードしてください。

## Global Menu (グローバルメニュー)

EWI Solo の操作性は、工場出荷時に最適化された設定になっておりますが、演奏/パフォーマンススタイルに合わせた設定に調整していただくことを推奨します。

Global Menu を編集するには：

1. **グローバル (Global) ボタン** を押し Global Menu (グローバルメニュー) を開く。
2. **エンコーダー・ノブ** を回し、Global Menu 内のリストから調整する設定項目を選択し、**エンコーダー・ノブ** を押す。

<b>Breath Sensor :</b> ブレスセンサー	<b>Glide Plate :</b> グライド・プレート	<b>MIDI Channel :</b> MIDI チャンネル
<b>Bite Sensor :</b> バイト・センサー	<b>Pitch Bend Plate:</b> ピッチバンド・プレート	<b>Speaker :</b> スピーカー
<b>Key Response :</b> キー・レスポンス	<b>Hold Button :</b> ホールド・ボタン	<b>30min Idle Shutdown :</b> アイドル状態 (30分後) の自動シャットダウン
<b>Fine Tuning :</b> チューニング	<b>Interval Button :</b> インターバル・ボタン	<b>Acceleration :</b> アクセラレーション (加速度)
<b>Fingering :</b> 運指	<b>LFO/Modulation :</b> LFO/モジュレーション	

3. 設定や値を変更する際や、他に調整したい設定項目へ移動する際には**エンコーダー・ノブ** を回して操作します。
4. 一つ前の画面に戻る/Global Menu を終了するには**グローバル (Global) ボタン** を押します。

まずは **Fingering (運指)** の設定の調整を推奨します。主に **Fingering (運指)** や **Breath Sensor (ブレスセンサー)**、**Bite Sensor (バイト・センサー)** の設定は、個々のパフォーマンススタイルによって好みが大きく分かれるところです。より精密な設定を行うには、EWI Solo Editor ソフトウェアをご使用ください。

## 運指

EWI Solo'では、様々な演奏スタイルに応じて様々な運指モードが選択できます。

運指モードリスト：

<b>Standard EWI :</b> EWI 標準	従来の木管楽器に準拠した、EWI Solo の標準的な運指です。
<b>Saxophone :</b> サクソフォン	標準的なサクソフォンに似た運指です。このモードでは、発音している高音より下に置かれた指は無視されます。
<b>Flute :</b> フルート	標準的な C 管のフルートに似た運指です。ただし、フルート奏者の方は、EWI Solo を正しく演奏するために、いくつかの新しい運指に慣れていただく必要があります。
<b>Oboe :</b> オーボエ	標準的なオーボエに似た運指です。
<b>EVI :</b> EVI 標準	EVI とはエレクトリック・バルブ・インストゥルメントの意味です。この運指は、金管楽器に近い運指を使いたい方に向いているかもしれませんが。
<b>Reverse EVI :</b> EVI (リバース)	左手首の動きが、実物の EVI を使用した時に最も近くなる設定です (主に、熟練した EVI 奏者の方にお薦めします)。

詳しくは [付録>運指一覧](#) をご参照ください。

## 設定の初期化

EWI Solo の設定を工場出荷時の状態に戻す方法：

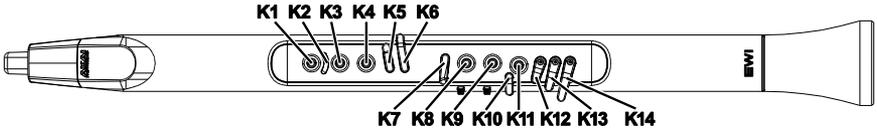
1. EWI Solo とコンピュータの接続を外します。
2. **POWER ボタン**を 1 秒間押し続けた後で離し、EWI Solo の電源を**オフ**にします。
3. **プログラム (Program) ボタン**、**エフェクト (FX) ボタン**、**ホールド (Hold) ボタン**を同時に長押しして、押さえておきます。
4. そのまま **POWER ボタン**を 1 秒間押し続け、EWI Solo の電源を**オン**にします。
5. 全てのボタンから指を離します。
6. この状態で電源が**オン**になると、**ディスプレイ**に下記三つの初期化オプションが表示されます。**エンコーダー・ノブ**を回してご希望のオプションを選択し、決定するには**エンコーダー・ノブ**を押します。
  - **Continue Normally (通常起動する)**：この初期化メニューを開いてしまったが、EWI Solo の設定初期化は望まない (初期化のキャンセル) 場合はこちらを選択します。
  - **Reset GLOBAL Only (Global 設定のみ初期化する)**：Global 設定のみ初期化する場合はこちらを選択します。
  - **Reset Everything (全て初期化する)**：全ての設定を工場出荷時の状態に初期化する場合はこちらを選択します。

※ 初期化オプションを数秒間選ばずにいると、EWI Solo は通常起動します。

**重要**：実行した初期化の操作は **Undo (操作取り消し)** できませんのでご注意ください。

付録

運指一覧



EWI (EWI 標準)

Note	Note Keys (Left Hand)						Note Keys (Right Hand)							
	K1	K2	K3	K4	K5	K6	K7	K8	K9	K10	K11	K12	K13	K14
A#	●	∪	●	●	∪	∪	∪	●	●	∪	●	∪	∪	∪
B	●	∪	●	●	∪	∪	∪	●	●	∪	●	∪	∪	∪
B (alt.)	●	∪	●	●	∪	∪	∪	●	●	∪	●	∪	∪	∪
C	●	∪	●	●	∪	∪	∪	●	●	∪	●	∪	∪	∪
C (alt.)	●	∪	●	●	∪	∪	∪	●	●	∪	●	∪	∪	∪
C#	●	∪	●	●	∪	∪	∪	●	●	∪	●	∪	∪	∪
C# (alt.)	●	∪	●	●	∪	∪	∪	●	●	∪	●	∪	∪	∪
D	●	∪	●	●	∪	∪	∪	●	●	∪	●	∪	∪	∪
D#	●	∪	●	●	∪	∪	∪	●	●	∪	●	∪	∪	∪
E	●	∪	●	●	∪	∪	∪	●	●	∪	○	∪	∪	∪
F	●	∪	●	●	∪	∪	∪	●	○	∪	○	∪	∪	∪
F#	●	∪	●	●	∪	∪	∪	○	●	∪	○	∪	∪	∪
F# (alt.)	●	∪	●	●	∪	∪	∪	●	○	∪	∪	∪	∪	∪
G	●	∪	●	●	∪	∪	∪	○	○	∪	○	∪	∪	∪
G#	●	∪	●	●	∪	∪	∪	○	○	∪	○	∪	∪	∪
A	●	∪	●	○	∪	∪	∪	○	○	∪	○	∪	∪	∪
A#	●	∪	●	○	∪	∪	∪	∪	○	∪	○	∪	∪	∪
A# (alt.)	●	∪	○	○	∪	∪	∪	●	○	∪	○	∪	∪	∪
A# (alt.)	●	∪	○	○	∪	∪	∪	○	○	∪	○	∪	∪	∪
B	●	∪	○	○	∪	∪	∪	○	○	∪	○	∪	∪	∪
C	○	∪	●	○	∪	∪	∪	○	○	∪	○	∪	∪	∪
C (alt.)	●	∪	○	○	∪	∪	∪	∪	○	∪	○	∪	∪	∪
C#	○	∪	○	○	∪	∪	∪	○	○	∪	○	∪	∪	∪
D	○	∪	○	○	∪	∪	∪	∪	○	∪	○	∪	∪	∪

**Saxophone (サクソフォン)**

Note	Note Keys (Left Hand)						Note Keys (Right Hand)							
	K1	K2	K3	K4	K5	K6	K7	K8	K9	K10	K11	K12	K13	K14
A#	●	⌋	●	●	○	▮	○	●	●	○	●	○	▮	▮
B	●	⌋	●	●	○	▮	○	●	●	○	●	○	○	▮
C	●	⌋	●	●	○	○	○	●	●	○	●	○	○	▮
C#	●	⌋	●	●	▮	○	○	●	●	○	●	○	○	▮
D	●	⌋	●	●	○	○	○	●	●	○	●	○	○	○
D#	●	⌋	●	●	○	○	○	●	●	○	●	▮	○	○
E	●	⌋	●	●	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○
F	●	⌋	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
F#	●	⌋	●	●	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
F# (alt.)	●	⌋	●	●	○	○	○	○	○	▮	○	○	○	○
G	●	⌋	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
G#	●	⌋	●	●	▮	○	○	○	○	○	○	○	○	○
A	●	⌋	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
A#	●	⌋	●	○	○	○	▮	○	○	○	○	○	○	○
A# (alt.)	●	⌋	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
A# (alt.)	●	⌋	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
B	●	⌋	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
C	○	⌋	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
C (alt.)	●	⌋	○	○	○	○	▮	○	○	○	○	○	○	○
C#	○	⌋	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
D	○	⌋	○	○	○	○	▮	○	○	○	○	○	○	○

## Flute (フルート)

Note	Note Keys (Left Hand)						Note Keys (Right Hand)							
	K1	K2	K3	K4	K5	K6	K7	K8	K9	K10	K11	K12	K13	K14
C	●	∪	●	●	∪	∪	∪	●	●	∪	●	∪	∪	∪
C#	●	∪	●	●	∪	∪	∪	●	●	∪	●	∪	∪	∪
D	●	∪	●	●	∪	∪	∪	●	●	∪	●	∪	∪	∪
D#	●	∪	●	●	∪	∪	∪	●	●	∪	●	∪	∪	∪
E	●	∪	●	●	∪	∪	∪	●	●	∪	○	∪	∪	∪
F	●	∪	●	●	∪	∪	∪	●	○	∪	○	∪	∪	∪
F#	●	∪	●	●	∪	∪	∪	○	○	∪	●	∪	∪	∪
F# (alt.)	●	∪	●	●	∪	∪	∪	○	●	∪	○	∪	∪	∪
G	●	∪	●	●	∪	∪	∪	○	○	∪	○	∪	∪	∪
G#	●	∪	●	●	∪	∪	∪	○	○	∪	○	∪	∪	∪
A	●	∪	●	○	∪	∪	∪	○	○	∪	○	∪	∪	∪
A# *	●	∪	○	○	∪	∪	∪	●	○	∪	○	∪	∪	∪
A# (alt.)	●	∪	○	○	∪	∪	∪	○	○	∪	○	∪	∪	∪
B	●	∪	○	○	∪	∪	∪	○	○	∪	○	∪	∪	∪
B to C (trill) <sup>†</sup>	●	∪	○	○	∪	∪	∪	○	○	∪	○	∪	∪	∪
B to C# (trill) <sup>†</sup>	●	∪	○	○	∪	∪	∪	○	○	∪	∪	∪	∪	∪
C **	○	∪	●	○	∪	∪	∪	○	○	∪	○	∪	∪	∪
C to D (trill) <sup>†</sup>	○	∪	●	○	∪	∪	∪	○	○	∪	∪	∪	∪	∪
C#	○	∪	○	○	∪	∪	∪	○	○	∪	○	∪	∪	∪
C# to D# (trill) <sup>†</sup>	○	∪	○	○	∪	∪	∪	○	○	∪	∪	∪	∪	∪

\* K8、K9 または K11 のどのキーをどの組み合わせで押さえても、この A#音が鳴ります

\*\* フルートを奏者の方が新たに覚える必要のある、フルート式とは異なる唯一の運指です。

 トリル/トレモロ奏法で演奏するには、上記運指表でこちらのアイコンの表示されているキーをカチカチ連打しながら EWI Solo を吹くと For 二つのノート間を行き来できます。

Oboe (オーボエ)

Note	Note Keys (Left Hand)						Note Keys (Right Hand)							
	K1	K2	K3	K4	K5	K6	K7	K8	K9	K10	K11	K12	K13	K14
A#	●	☺	●	●	○	▮	○	●	●	○	●	▮	○	○
B	●	☺	●	●	▮	○	○	●	●	○	●	▮	○	○
C	●	☺	●	●	○	○	○	●	●	○	●	▮	○	○
C#	●	☺	●	●	○	○	○	●	●	○	●	○	▮	○
D	●	☺	●	●	○	○	○	●	●	○	●	○	○	○
D#	●	☺	●	●	○	○	○	●	●	○	●	○	○	▮
D# (alt.)	●	☺	●	●	○	▮	○	●	●	○	●	○	○	○
E	●	☺	●	●	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○
F	●	☺	●	●	○	○	○	●	●	▮	○	○	○	○
F to Gb (trill)†	●	☺	●	●	○	○	○	●	▮	▮	○	○	○	○
F to G (trill)†	●	☺	●	●	○	○	○	▮	●	▮	○	○	○	○
F (alt.)	●	☺	●	●	○	▮	○	●	●	○	○	○	○	○
F (alt.)	●	☺	●	●	○	○	○	●	○	○	●	○	○	○
F#	●	☺	●	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
G	●	☺	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
G (alt.)	●	☺	●	●	○	○	○	○	●	▮	○	○	○	○
G#	●	☺	●	●	▮	○	○	○	○	○	○	○	○	○
G# (alt.)	●	☺	●	●	○	○	▮	○	○	○	○	○	○	○
A	●	☺	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
A#	●	☺	●	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
A# to B (trill)†	●	☺	▮	○	▮	○	○	●	○	○	○	○	○	○
B	●	☺	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
B to C# (trill)†	●	☺	○	○	▮	○	○	○	○	○	○	○	○	○
C	●	☺	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
C#	●	☺	●	●	○	○	○	●	●	○	●	○	▮	○
C# (alt.)	○	☺	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
D	●	☺	●	●	○	○	○	●	●	○	●	○	○	○
D#	●	☺	●	●	○	○	○	●	●	○	●	○	○	▮
D# (alt.)	●	☺	●	●	○	▮	○	●	●	○	●	○	○	○

 トリル/トレモロ奏法で演奏するには、上記運指表でこちら二つのアイコンの表示されているキーをカチカチ連打しながら EWI Solo を吹くと For 二つのノート間を行き来できます。

## EVI (EVI 標準)

Note	Note Keys (Left Hand)						Note Keys (Right Hand)							
	K1	K2	K3	K4	K5	K6	K7	K8	K9	K10	K11	K12	K13	K14
C#	●	)	●	●	∪	∪	∪	●	●	∪	●	∪	∪	∪
D	●	)	●	●	∪	∪	∪	●	○	∪	●	∪	∪	∪
D#	●	)	●	●	∪	∪	∪	○	●	∪	●	∪	∪	∪
E	●	)	●	●	∪	∪	∪	●	●	∪	○	∪	∪	∪
F	●	)	●	●	∪	∪	∪	●	○	∪	○	∪	∪	∪
F#	●	)	●	●	∪	∪	∪	○	●	∪	○	∪	∪	∪
G	●	)	●	●	∪	∪	∪	○	○	∪	○	∪	∪	∪
G#	○	)	●	●	∪	∪	∪	○	●	∪	●	∪	∪	∪
A	○	)	●	●	∪	∪	∪	●	●	∪	○	∪	∪	∪
A#	○	)	●	●	∪	∪	∪	●	○	∪	○	∪	∪	∪
B	○	)	●	●	∪	∪	∪	○	●	∪	○	∪	∪	∪
C	○	)	●	●	∪	∪	∪	○	○	∪	○	∪	∪	∪

## EVI (EVI リバース)

EVI リバースの運指は **EVI** と同じで、オクターブ・ローラーの配列のみ逆になります。

## 仕様

USB 経由 MIDI 出力チャンネル数	16
ノート・キー数	14
オクターブ・ローラー数	6 mobile, 2 fixed; 7-octave range
プレート数	ピッチベンド：1、グラウンド：2
入力/出力数	USB ポート：1 6.35mm TRS LINE 出力：1 3.5mm TRS ヘッドフォン出力：1 3.5mm TRS AUX 入力：1
電源	リチウムイオン充電電池（同梱、USB 充電式）
サイズ (W x D x H)	76.5 cm x 7.6 cm x 8.2 cm
重量	0.8 kg

仕様は予告なしに変更になる場合があります。

## 商標およびライセンス

Akai Professional および EWI は、合衆国およびその他の国で登録された inMusic Brands, Inc. の商標です。Phillips は、合衆国およびその他の国で登録された Phillips Screw Company の商標です。

その他全ての製品名あるいは会社名は、それぞれの所有者によって登録された商標です。

**AKAI<sup>®</sup>**  
**PROFESSIONAL**

---

**akaipro.com**

Manual Version 1.2R